

6. 然るに三月十三日午前一時、三月五日に社民党仙北支部協議会が、

一、全県下を包含する農民組合組織に關する件、

一、仙北農協支部支部長支那縣合会と共同委員会に關する件、

の議題を以て開かれたる由の報せられた。

我党では直ちに緊急常任委員会を招き、一野副君を以て社民党に關係ある日農組合支部並に社民党の影響下にある地方農民組合を廻りしめ、日農組合組織計画に反對せしめようの謀かゝること、日野副君を以て師君と正式に單獨組合

7. 日野副君は十三日夜師君を訪問して師君を説いたが、師君は

合同に於て理論として賛成だが、自分が自分を支持する大衆が後に後悔し合同して、後悔

追出されぬかからぬ、又共同斗争を続けられれば、日農組合は皆皆日農組合に奪はれてしまふ。

且、社民党幹部は未年村会に立つから合同に反対だ。

かくして日農組合は日農組合組織の計画は如何にして放棄しなかつた。

二、計画放棄を認めざるに、道北は共同斗争で戦はれるべき故に、日農組合はこれを認め、

師君は共同委員会を合同協議会と存することを承認した。

8. 十四日、社民党協議会に於ては、三十余名の出席者があり、だが、宮城農協農民組合組織

に關しては、日農組合と反對せしむる者は、柳井、大友、植村三君外一名で、柳井君は遂に

師君を個人攻撃するに及んで、日農組合の共同斗争の計画は、大友君その他は、除名するがと、おいて、及

日農組合と共同斗争を継続するに、更に日農組合は日農組合と共同委員会を以て、

決められた。

二、日農組合は日農組合と日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同

委員会を以て、日農組合と提携して行ふ計画であるが、日農組合は日農組合と共同